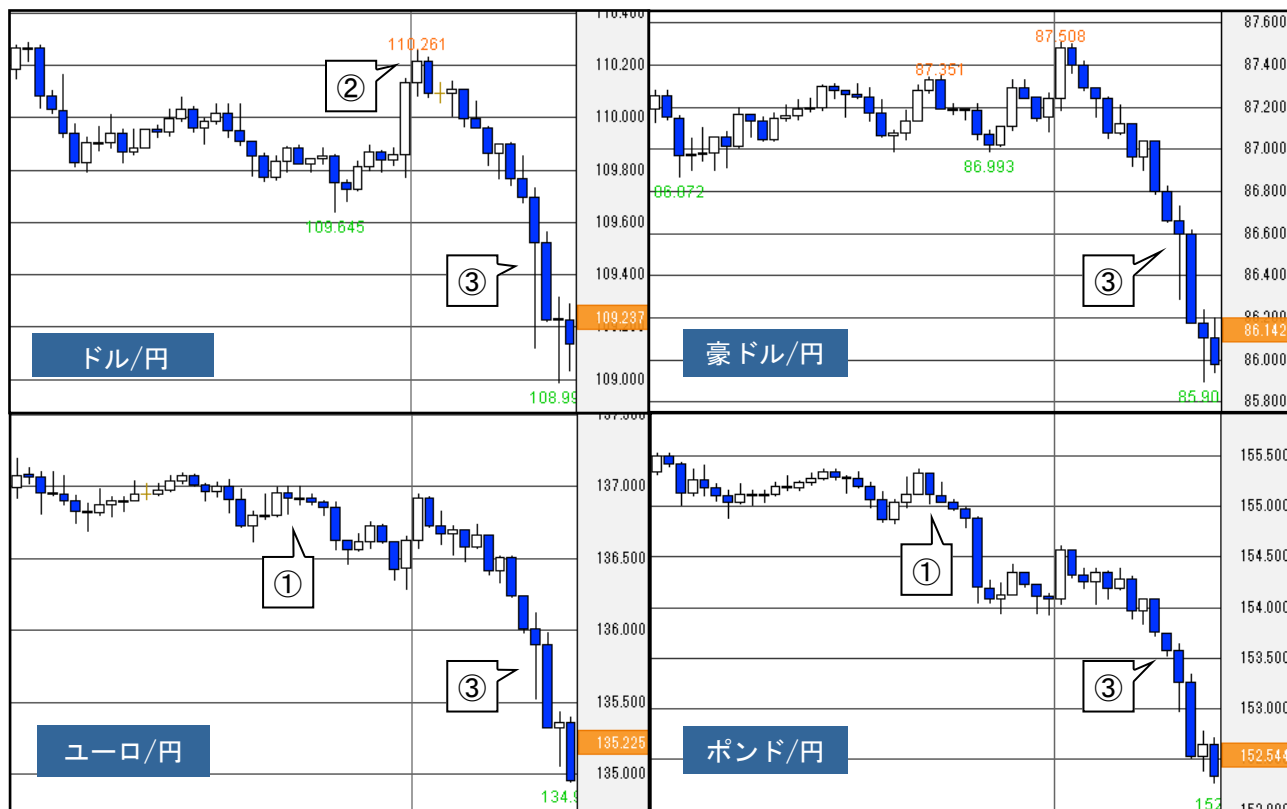


2月6日(火曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ダウ暴落の余波は？

5日(月)の為替相場

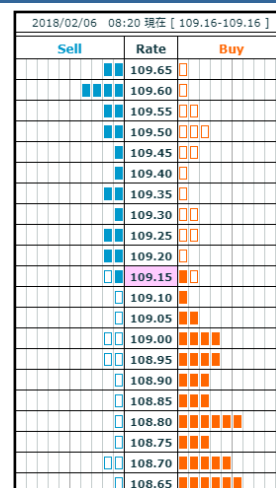


期間：5日(月)午前7時00分～6日(火)午前6時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 英1月サービス業PMIは53.0と市場予想(54.1)を下回り、前回(54.2)から低下。続いて、ユーロ圏12月小売売上高が発表され、前月比-1.1%と市場予想(-1.0%)以上に減少した。
- ② 米1月ISM非製造業景況指数は59.9と市場予想(56.7)を上回り、約12年半ぶりの高水準を記録。ドル/円は、これを受けて一時110.20円台を回復したが、前日終値付近まで持ち直していたNYダウ平均が再び下げるとドル/円も失速した。また、米連邦準備制度理事会(FRB)の議長に就任したパウエル氏が宣誓式に臨み「FRBは引き続き成長と物価の安定を支える」などと述べた。
- ③ NYダウ平均株価が引けにかけて下げ幅を拡大。節目の25000ドルを割り込むと下げが加速して、一気に24000ドルも割り込んだ。こうした中、リスク回避の円買いが強まりドル/円やクロス円は下落幅を広げた。なお、NYダウ平均の下げ幅は一時1600ドルに迫り、一日の下げ幅としては過去最大を記録した。

5日(月)の株・債券・商品市場				
日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22682.08 ▼592.45	6026.231 ▼95.158	3487.497 △25.416	7334.98 ▼108.45	12687.49 ▼97.67
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
24345.75 ▼1175.21	0.0840% ▼0.0020	2.936% △0.106	1.558% ▼0.019	0.736% ▼0.032
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.0241% ▼0.1171	2.7056% ▼0.1355	64.15 ▼1.30	1336.50 ▼0.80	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	108.300-110.200	134.200-136.100	85.300-86.800	151.200-153.200

【ドル/円】

昨日のドル/円は、NY午後の取引でダウ平均が1600ドル安近く売り込まれる中、一時109円台を割り込んで下落。20日移動平均線に上値を抑えられ、前日上抜いたばかりの日足一目均衡表の転換線を割り込むなど、チャートフェースの「崩れ」は否定しようがない状況だ。世界的な株安の連鎖がさらに広がるようなら、先月26日安値108.283円をターゲットに下落追求の機運が高まりそうだ。ただ、米国株の暴落については景気の先行きを不安視したものではなく、急ピッチの上昇に対するスピード調整との見方が多い。そうした見方に沿えばドル/円の下値余地は限られそうだ。いずれにしても、本日のドル/円は株価動向が最大の焦点となろう。

執筆者: 神田

本日の注目イベント ※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
2/6(火)	09:30	○	(豪) 12月貿易収支	-6.28億AUD	+2.00億AUD
	09:30	◎	(豪) 12月小売売上高(前月比)	+1.2%	-0.2%
	12:30	◎	(豪) RBAキャシュターゲット	1.50%	1.50%
	13:00		(日) 黒田日銀総裁、衆院予算委に出席	—	—
	16:00		(独) 12月製造業受注(前月比)	-0.4%	+0.7%
	18:00		(ユーロ圏) バイトマン独連銀総裁、講演	—	—
	22:30	○	(米) 12月貿易収支	-505.0億USD	-520.0億USD
	22:50		(米) ブラード・セントルイス連銀総裁、講演	—	—
	27:00		(ユーロ圏) コスタ・ポルトガル中銀連銀総裁、講演	—	—
	27:00	○	(米) 3年債入札(260億ドル)	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご承願いたします。